

報道各位

新潟市教育委員会保健給食課

市立学校における洗口液の誤配付による事故とその対応について

このたび、新潟市立内野小学校において、フッ化物洗口の際に誤った洗口液で実施した事案が発生しました。当該校での対応等は下記のとおりです。

記

1 概要

10月13日（水曜）午前8時25分頃全学級でフッ化物洗口を実施

1年のクラスにおいて、紙コップに分配して洗口液を配付する際、誤って手指消毒用のアルコールを配付し、児童24人が洗口を実施した。

洗口実施後、配付した液の誤りに担任が気づいた。

洗口後、児童24人全員が紙コップに洗口液を吐き出していることを確認した。

当該学級ほかの全学級の安全を確認した。

2 児童の状況

児童24人全員が医療機関を受診した。

フッ化物洗口を行った児童24人

症状※を有する児童 15人

症状のない児童 9人

※頭痛、口の中の違和感、のどの痛み、腹痛 など

3 原因

洗口液分配の際、洗口液のボトルと必要のない消毒液のボトルとを近くに配置し、表示をよく確認せずに誤った溶液を紙コップに分配した。

4 再発防止策

- ・作業台には必要のない物品を配置しない。
- ・洗口前に、担任等が臭い等を確認するなどの項目を実施マニュアルに加える。
- ・消毒液のボトルを色の異なるボトルに変更する。

5 問い合わせ先 保健給食課 佐藤 電話 025-226-3202（直通）

※本件についてのお問い合わせは、本日の18時までにお問い合わせいたします。

報道各位におかれましては、個人に関する情報について、プライバシー保護の観点から、本人等が特定されることがないように、格段のご配慮をお願いいたします。